

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成22年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県県民会館	所管課	企画県民・生涯学習文化課
所在地	甲府市丸の内1-9-11	設置年月日 (改築年月日等)	昭和35年5月2日
管理方式	指定管理者(財団法人やまなし文化学習協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県県民会館設置及び管理条例		
設置目的	県民に芸術文化に関する展示の場を提供するとともに、地場産業等の振興に寄与する。		
主な施設内容 (定員等)	展示会場1号室(263㎡)展示会場2号室(198㎡)		
主な業務内容	(1) 県民に芸術文化を創造する喜びや、親しみ、触れる場を提供する。 (2) 県民に平等に展示会場の貸出を行う。		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	山梨県立美術館 県民ギャラリー 甲府市総合市民会館 多目的室
-------------------	-----------------------------------

3. 利用状況

単位: 人、%

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度 (目標値)
利用者数	貸し館利用者	101,862	40,072	47,483	
	利用者数合計	101,862	40,072	47,483	
	目標値	61,000	30,000	40,100	47,500
	目標値設定の考え方	前年度は風林火山博への貸出により目標を大幅に上回ったが、前年目標数と同じ	展示会場が5室から2室に減にもない半減値とした。	昨年度実績数を超える数値とした。	昨年度実績数を超える数値とした。
	対(n-2)年度比	100.0%	39.3%	46.6%	46.6%
稼働率	34.2%	40.5%	40.0%	42.0%	

4. 収支状況

単位:円、%

		平成21年度	平成22年度 (計画値)	平成22年度 (実績値)	平成23年度 (計画値)
収入	施設利用料	2,306,770	2,392,000	2,325,910	2,330,000
	指定管理者委託料	3,616,000	3,728,000	3,728,000	3,891,000
	その他	696,536	610,000	796,751	700,000
	収入合計(A)	6,619,306	6,730,000	6,850,661	6,921,000
支出	人件費	4,521,316	5,021,000	5,779,028	5,636,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	1,411,095	1,491,000	871,084	1,155,000
	(うち外部委託費)(B)	0	0	0	0
	支出合計(C)	5,932,411	6,512,000	6,650,112	6,791,000
収支差額(A-C)		686,895	218,000	200,549	130,000
外部委託比率(B÷C)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用者一人当りの経費		90	93	79	82

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成22年4月~23年3月、実施方法:貸し館利用者へのアンケート、 回答数:134人
-------	----------------------------------------------------

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①利用日、利用時間	98.0%	2.0%	0.0%	0.0%
②利用料金	97.0%	0.0%	3.0%	0.0%
③申し込み方法	97.0%	0.0%	3.0%	0.0%
④設備・備品の状況	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%
⑤職員の接客態度	93.0%	3.0%	0.0%	3.0%
各項目の平均	95.0%	1.0%	3.2%	0.6%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・温度調節をして欲しい(暑い・寒い) ・駐車場が欲しい。 ・バリアフリーにして欲しい
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房については、主催者から要請があれば入るよう管財課に要望済み。温度調整は難しいのでご理解いただく。 ・公共交通機関の利用のお願いや民間駐車場の案内をしている。 ・施設の大規模な改築はないので、ご理解いただく。また、主催者に車椅子の方・高齢者に対しエレベーターのご利用を周知していただくようお願いしている。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	業務仕様書、業務計画書どおり適正に業務を執行した。	業務仕様、業務計画どおり適正に業務執行されている。
運営業務	業務仕様書、業務計画書どおり適正に業務を執行した。	条例、基本協定に基づいて適正に執行されているが、稼働率の向上に向け広報活動の手法について更なる工夫が必要である。また、多様な利用形態を業界団体等にも積極的に提供していくことや、入場者への利用の働きかけを行なうことも必要。
自主事業	該当なし	
利用状況	催し物案内(3カ月毎)やHPなどでPR活動に努め、事業計画の目標は概ね達成できた。催し物案内にはHPのアドレスを入れ県民会館展示会場の周知に努めた。参加者から主催者(学生サークル)へ移行した人や、企業からの申込みが昨年度より増えた。	入場者数は、目標値を上まわった。参加者から、主催者へ移行したり、新たな企業からの申込など新規の申請者が増えたが、稼働率は前年を若干下まわっている。新たな顧客開拓とともに、利用者に満足いただき、再利用されるよう一層のサービス向上及びPRに努めること。
収支状況	利用料金収入は若干計画には及ばなかったが、自動販売機販売手数料収入は計画を上まわった。支出については出来る限りの削減を行った。	新規利用者もあつたが、利用料金収入は計画を下まわってしまった。今後も施設のPR活動を推進するとともに、経費削減に努めること。
利用者満足度	利用者の声のうち、対応可能なものについては、すみやかに対応した。今後とも利用者の声を聞き、改善できる点を行い、より一層のサービス向上に努めていく。	利用者満足度は前年を上まわった。今後も、より一層のサービスに努めること。施設の構造上の問題や老朽化については、現状でできることを実行すること。
運営目標の達成状況	総利用者数(47,483人)は目標総利用者数(40,100人)を上回っており、目標を達成している。貸館利用者は増えているが、これは、若者のサークル的な使用(コスプレ及び、写真撮影や共通する趣味を持つ同士の交流等)や営業・販売目的の企業の増加によるものである。若者の利用増の要因は、駅から近いという立地条件によるものと思われる。また、営業・販売目的の企業の増加は、ホームページを閲覧した県外企業や販売者が、大きさ・形状(仕切りがある・棚がある)が手頃である、値段が安いなどの理由により、特に2号室を利用したことによる。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	業務仕様、業務計画に基づき適正に維持・安全管理業務が執行されている。稼働率は前年を下まわったが、入場者数は増加している。料金収入確保に向け、過去の会館利用者への働きかけや、新たな顧客の開拓、また、展示会場としてだけでなく、多様な利用形態についても、情報提供をする必要がある。初めての利用者に対しては、受付時に施設設備について丁寧に説明を行うなど、サービスの向上に努めていることは認められるが、引き続いての努力を要請する。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	今後も引き続き新たな顧客層の獲得に向けて、積極的に営業活動を行うとともに、一層の利用者サービスの向上に努めていく。	

7. 管理体制(組織図)

